研究プロジェクト：

町田市内NPOと和光大学の地域連携の模索研究

はじめに

プロジェクトの趣旨と経過
1．プロジェクト趣旨と研究組織
2．経過

2014年度シンポジウム「地域（まちだ・かわさき）がキャンパス！――NPOと大学で何ができるか」報告
はじめに
1．大学とNPOの連携――現状と課題
（1）大学における地域連携――近年の動き
（2）NPOの連合体と大学で何ができるか――プロジェクト「町田市内のNPOと和光大学の地域連携の模索研究」について
（3）今回のシンポジウムについて
2．報告1：和光大学の地域連携――環境保全の事例から
（1）鶴見川における連携の事例
（2）2タイプの連携の特徴と課題
3．報告2：町田市のNPOの現状とこれから
（1）町田市内のNPO
（2）町田市内のNPOのこれから

「町田市内NPOと和光大学の連携に関する調査」の概要
1．調査の目的・内容・意義
2．調査の手続き
（1）パイロット調査
（2）本調査
3．インタビューの内容
（1）子ども広場あそべこどもたち
（2）町田市レクリエーション連盟
（3）アスレチッククラブ町田
（4）町田すまいの会
（5）ドレミの仲間
（6）町田市つながりの開
（7）まちだ語り手の会
（8）JWC（ジャパンワイルドライフセンター）
（9）TEENSPOST
（10）ネパール・ミカの会
（11）れんげ舎

評価と提言
1．評価と提言1 ―― 連携プログラムの立案に向けて
（1）プロジェクトの評価
（2）今後の可能性
2．評価と提言2 ―― 連携の現場に「自治OS」をインストールする
（1）2年間をふりかえって
（2）来年度に向けて――連携に「自治OS」を